

長崎市水道局出前授業

社会科の学習で水について学習しました。普段みんなが使っている安全で大量の水は、どのように作られ、どのように送られてきているのかについて考えました。調べ学習を行う中で、長崎市水道局の方にきていただき、水の作り方などについて教えていただきました。



まずは、水道水とミネラルウォーターの飲み比べを行いました。飲み比べを行った結果、約半分の子どもが違いに気付くことができませんでした。

水の作り方だけではなく、下水の処理の仕方についても教えていただきました。トイレなど溶けにくい物を流すと処理するときの負担になるとのことでした。実際にトイレットペーパーとティッシュの水の溶け方を比べました。結果は、ティッシュの方は全く溶けていませんでした。子どもたちはとても驚いていました。



水を作り方や、水を作ることの大変さを知ることができました。わたしたちの生活に欠かせない水をこれからどのように使っていけばよいか考える良い機会となりました。